

第 100 回安来市議会定例会 6 月定例会議

総務企画委員長報告

令和 4 年 6 月 16 日

去る 6 月 3 日に開議されました本会議において本委員会に付託されました「議第 60 号 安来市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例制定について」及び「議第 61 号 安来市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例制定について」の 2 件について、6 月 13 日に審査を行いましたので、その結果並びに経過をご報告いたします。

はじめに、審査結果については、「議第 60 号」「議第 61 号」ともに全会一致で執行部提出原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、審査の経過について主なものを申し上げます。

「議第 60 号」では、改正内容についての確認などはありませんでしたが、特に異論はありませんでした。

「議第 61 号」では、委員より、「この制度で、令和 3 年度までに安来市へ移転した企業はあるか」との質問に対し、執行部からは、「令和 4 年 4 月現在で県内では 4 社が認定されているが、安来市の該当はなかった」との答弁でした。

また、委員より、「移転型と拡充型にそれぞれ地域が設定されているが、この違いはなにか」との質問に対し、執行部からは、「それぞれに国の示す基準があり、それを踏まえたうえで設定をしている。拡充型には地番が付与されている地域があるが、これは、設定当時に既に企業が存在している地番であり、地域を絞って設定している」との答弁でした。

さらに委員より、「この不均一課税というのは、何を指して言っているのか」との質問に対し、執行部からは、「安来市の固定資産税率が 1.6%となっているものを、この制度において一部を免除するとか、0.4%や 0.8%といったものにするため、不均一ということになっている」との答弁でした。

採決の結果「議第 60 号」「議第 61 号」の 2 件は全会一致で執行部提出原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、総務企画委員長報告といたします。